

水戸済生会総合病院を受診・入院された患者様

当院は下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の問い合わせにお問い合わせください。

研究課題名	コロナ禍における緩和ケア病棟に入院した患者・家族の要望と目標の実態
研究責任者	篠田静香
研究の目的	新型コロナウイルス感染症に伴い、緩和ケア病棟においても面会制限をしなければならぬ状況にあります。 そのような状況下で、苦痛があり入院しなければならぬ患者様・ご家族様が、入院時にどのような要望や目標を持っているか分析し、今後も続くコロナ禍の環境において、患者様・ご家族様への支援に役立てていきたいと考えます。
調査データの該当期間	2021年4月1日～12月31日まで
研究の方法(研究対象者)	2021年4月1日～12月31日までに、新4病棟に入院した患者様
研究の方法(研究のデザイン)	「入院時間診表」による後ろ向きコホート研究
研究の方法(使用する情報)	・患者背景:年齢、性別、日常生活自立度 ・入院時間診:症状、お気持ちについて、ご病気について、ご希望することについて
個人情報の取り扱い	使用する情報から対象者を直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は院内・院外発表を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。
利益相反	臨床研究における利益相反(COI: Conflict of Interest)とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断に歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬会社や医療機器メーカーからの研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。 なお、本研究の利益相反については倫理委員会で審査され、適切に管理されています。
問い合わせ先	水戸済生会総合病院 〒311-4198 茨城県水戸市双葉台3丁目3番10 TEL:029-254-5151(代) 研究責任者 新4病棟 看護師 篠田静香 大平新